減らそう犯罪 通信

平成 30 年 12 月号

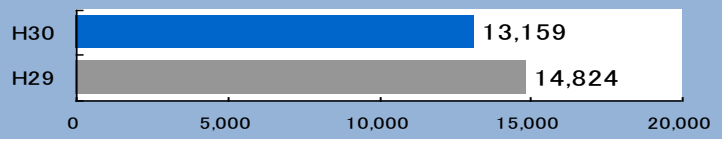
発行・編集
広島県警察本部
生活安全総務課
〒730-8507
広島市中区基町9-42
TEL 082(228)0110
FAX 082(222)7902

統計 広島県内の犯罪の発生状況

平成 30 年（1～11 月）

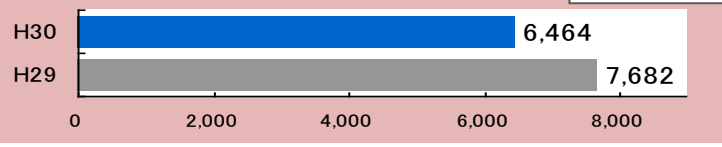
刑法犯総数

目標（～H32）年間 17,000 件



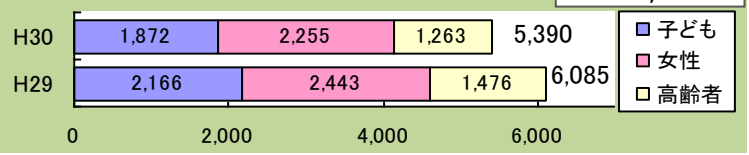
身近な犯罪

目標（～H32）年間 8,500 件



子供・女性・高齢者被害の刑法犯

目標（～H32）年間 7,000 件



特殊詐欺の被害状況（架空請求詐欺・還付金等詐欺など）

目標（～H32）年間 5 億円

区　分	認知件数	前年同期比	被害額	前年同期比
特殊詐欺	168 件	－195 件	約３億3,017万円	－約５億 5,863 万円

※「身近な犯罪」とは、乗り物盗、街頭犯罪、侵入強・窃盗、性犯罪の４類型 14 罪種の総称です。

ちょっと教えて!! 犯罪情報官

年末年始の空き巣対策は万全に！

今年も残りわずかとなりました。年末年始の帰省や旅行を楽しみにされている方も多いと思います。しかし，楽しみにしているのは泥棒も同じかもしれません。

自宅を長期間不在にする場合は，空き巣対策を忘れずに！

被害にあわないために…

- **全てのドア，戸，窓に鍵かけを！**
  - ２階から侵入されるケースもあり。
- **泥棒に留守を悟られない工夫を！**
  - 新聞が郵便受けに貯まらないよう事前に新聞販売店に連絡。
  - 遮光性カーテンは半分開けて，レースのカーテンを閉めておく。
- **ＩｏＴ技術を使った防犯機器も有効！**
  - 旅行先にいながら，室内の照明をスマホ又はタイマーでＯＮ・ＯＦＦ。
  - センサー＆カメラを設置し，室内に異常があればスマホで確認。

がんばれ！ まちの 防犯 ボランティア

己斐学区社会福祉協議会 己斐東社会福祉協議会 ～広島市西区～

両協議会は，12 月１日，年末年始における防犯，交通事故防止を呼びかけるため，地域の取組として毎年恒例の「年末防犯パレード」を行いました。

JR 西広島駅前では，広島県防犯連合会のマスコットキャラクター「ＣＰくん」もチラシ配布に参加し特殊詐欺の被害防止や子供の安全確保の重要性を訴えました。

安全・安心本郷協議会 ～三原市～

本協議会は，平成 21 年に子供から高齢者まで幅広い世代に対する防犯・交通安全活動を推進する目的で発足しました。現在は 130 名の会員が登下校時の子供の見守り活動をはじめ，青色防犯パトロールや減らそう犯罪・高齢者交通安全グラウンドゴルフ大会主催など幅広く活動しています。

減らそう犯罪 トピックス

流川・薬研堀地区環境浄化活動の激励及び視察を実施

12月3日，年末年始に発生が懸念される犯罪，事故等の防止に向けて，県知事・広島市長・県公安委員会委員長・県警察本部長などが，中四国最大の歓楽街である流川・薬研堀地区において，「広島市中央部安全・快適な街づくり協議会」が取り組む環境浄化活動の視察・激励を行いました。

東新天地公共広場で出発式を行った後，一行は街づくり協議会の案内で，流川通り，仏壇通りなどを視察しながら，環境浄化活動の取組や地域のパトロール活動等について説明を受けました。

第17回「減らそう犯罪」推進会議 の開催

11月27日，県庁東館大会議室で，委員29名の出席のもと，広島県「減らそう犯罪」推進会議を開催しました。

冒頭、湯﨑会長（県知事）が「インターネットの普及によってサイバー空間が県民の日常生活の一部となる中で，サイバー犯罪に関する相談件数も年々増加しているなど犯罪の傾向自体に大きな変化が見られるようになった。」と挨拶。その後、サイバーセキュリティに関する取組や来年の取組方針などについて，活発に意見交換されました。

平成31年における基本的な取組方向

1　新たな犯罪脅威への対応
- ○　多様な主体による特殊詐欺被害抑止対策の推進
- ○　サイバー犯罪への抵抗力の強化

2　子供・女性・高齢者等の安全確保
- ○　女性等を犯罪から守る環境の構築と取組の強化
- ○　防犯リーダーの育成及び「登下校プラン」の推進
- ○　事業者による防犯ＣＳＲ活動の促進

3　身近な犯罪被害の抑止
- ○　身近な犯罪の発生に関する効果的な情報発信
- ○　ガイドラインの普及啓発による防犯カメラの設置促進
- ○　防犯意識の浸透と危機回避能力の育成

主な意見

徳田委員(公益社団法人広島消費者協会会長)

孫世代となる高校生たちにより，高齢者に特殊詐欺被害防止を呼びかける「ＣＭ甲子園」が３年連続して行われていることは，とても力強い。

髙西委員(県公立学校校長会連合会会長)

アクションプランの各指標前倒しで達成しており，実際に日常生活でも「安全・安心」を実感している。

小川委員(福岡大学法科大学院教授)

インターネット犯罪やＤＶなど目に見えないところで起こる犯罪が増加し，犯罪情勢が大きく変化しており，行政，警察，地域社会に加え，一人一人が対応を考えるように意識づくりが必要である。

会議資料や発言要録は県警ホームページに掲載します。

平成28年～平成32年
「めざそう！安全・安心・日本一」
ひろしまアクション・プラン

運動目標

県民だれもが穏やかで幸せな暮らしを実感できる
日本一安全・安心な広島県の実現

重点項目
- 身近な犯罪被害の抑止
- 子供・女性・高齢者等の安全確保
- 新たな犯罪脅威への対応

減らそう犯罪

犯罪発生マップ
あなたのまちの犯罪発生状況がマップで分かる！

今すぐアクセス！県警ホームページ　https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/police